

競技上の注意（団体戦）

群馬県中学校体育連盟テニス部

1. 競技規則 現行（公財）日本テニス連盟テニスハンドブックによる。
群馬県中学校体育連盟テニス部出場規定による。
2. 競技方法 参加チーム数によってトーナメント形式かリーグ形式で行う。
ダブルス2ポイント、シングルス3ポイントの計5ポイントで行う。
原則3面展開で行うが、進行状況により、5面展開で行うこともある。
全て試合は1セットマッチ（6－6タイブレーク）、ノーレットとする。
※ノーレットについて・・・サーブ時にボールがネットに触れ、それがネットを越えて適切なサービスボックス内に入った場合、そのままポイントを続けなければならないルール。
これはサーブ時のみに適応され、障害物（ボール等）がコートに入ってきた場合には「レット」をかけることができる。
3. 使用球 上位大会（関東大会など）に準ずる。
4. 審判 主審1名、副審1名を原則として対戦チームから1名ずつ出す。（セルフジャッジや学校ごとの割り当てにて行うこともある。）若番チームが奇数の試合（D1、S3、S1）の主審を受け持つこととする。
5. オーダー オーダー表の提出は、第1試合は、受付後すぐに、第2試合以降は、対戦相手が決まり次第（約15分以内）いずれも本部へ提出すること。オーダーは、試合開始前のあいさつで監督も入って確認を行う。オーダー間違いが起こった場合は、そのチームは失格となる。
ダブルスは登録した10人の中でどの2人と組んでもよい。試合順はD2、D1、S3、S2、S1で行い、実力順に並べる必要はない。対戦相手により新しくオーダーを組み直すことができる。
6. ベンチ 若番チームは本部側ベンチで、自分の試合のスコアシートを本部から受け取り、ベンチに入る。
監督・コーチまたは選手は指定コートのベンチに着席する。ただし、選手がコーチングとしてコートに入る場合、マッチ途中で退席した場合は、戻ることはできない。傘等の使用については、本部で指示をする。監督・コーチまたは選手の椅子の持ち込みは禁止する。
7. 試合後 各マッチの勝者はスコアシートにチーム名を記入し、主審はスコアシートを速やかに本部に提出する。マッチが終了した選手は速やかにコートを出る。監督は、全試合終了後、バインダーとボールを本部へ届ける。
8. 応援 インプレー中はしない。相手を威嚇したり、中傷したりする応援は行わない。
応援する場所はコート後ろ、センターマークより右側が若番、左側が遅番で応援を行うこととする。
9. 練習 トス後、サービス4本のみ（各サイド2本ずつ）とする。会場内でボールを使った練習は禁止する。
10. 会場使用 トイレは来たときよりも美しく使うこと。ゴミは全て持ち帰ること。
11. その他 服装について、本大会に出場する監督・選手・応援は出場規定を必ず守る。
試合の有無不明の時は、6時に天候判断を行い、レフェリーより連絡を行う。

※ヒートルールについて・・・選手の熱中症対策としてヒートルールを適用する場合がある。適用は本部が判断する。
偶数ゲーム終了後に水分補給のみ行うことができる。

競技上の注意（個人戦）

群馬県中学校体育連盟テニス部

1. 競技規則 現行の（公財）日本テニス連盟テニスハンドブックによる。
群馬県中学校体育連盟テニス部出場規定による。
2. 競技方法 トーナメント方式 全て試合は1セットマッチ（6－6タイブレーク）、ノーレットとする。
※ノーレットについて・・・サーブ時にボールがネットに触れ、それがネットを越えて適切なサービスボックス内に入った場合、そのままポイントを続けなければならないルール。
これはサーブ時のみに適応され、障害物（ボール等）がコートに入ってきた場合には「レット」をかけることができる。
3. 使用球 上位大会（関東大会など）に準ずる。
4. 審判 全ての試合をセルフジャッジにて行う。（簡易SCUが入って行う場合もある）
若番選手はスコアシート、遅番選手はデジスコボードをチェンジサイズ時に付けることとする。
5. ベンチ 若番は本部側ベンチを使用する。若番選手は、自分の試合のスコアシートとボールを受け取りコートに入る。監督・コーチまたは、同校の選手がベンチに入り、コーチングを行うことはできない。
6. 試合後 各マッチの勝者は、スコアシートとボールを速やかに本部に提出する。
マッチが終了した選手は速やかにコートを出る。
7. 応援 インプレー中はしない。相手を威嚇したり、中傷したりする応援は行わない。
応援する場所はコート後ろ、センターマークより右側が若番、左側が遅番で応援を行うこととする。
8. 練習 トス後、サービス4本のみ（各サイド2本ずつ）とする。会場内でボールを使った練習は禁止する。
9. 会場使用 トイレは来たときよりも美しく使うこと。ゴミは全て持ち帰ること。
10. その他 服装について、本大会に出場する監督・選手・応援は出場規定を必ず守る。
状況などによっては、試合方法を変更する場合がある。

※ヒートルールについて・・・選手の熱中症対策としてヒートルールを適用する場合がある。適用は本部が判断する。
偶数ゲーム終了後、水分補給のみ行うことができる。